添付様式１号の１
第３号様式（第３条、第２４条関係）第１面（用紙の大きさは、日本工業規格Ａ列４番とする。）

整理番号　記入不要

資　金　計　画

申請者の氏名等	※備考１　参照　例）横浜市中区北仲通●丁目●番●号 関東運輸株式会社　代表取締役　●●　●

船舶番号	建造申請船舶であって、未定の場合は「未定」と記入。	船名	建造申請船舶であって、未定の場合は「未定丸」と記入。

船価	建造費（千円）	乗出費用（千円）	乗出船価（千円）
	※備考３　参照	※備考４　参照	※備考５　参照 ＝資金調達の合計

諸経費	雇入費（千円/年）	初回の定期検査費用（千円）
	●●●千円	完成検査以降、初の検査費用　●●●千円
	傭船料（千円/年）	船舶管理費用（千円/年）
	●●●千円	●●●千円

工程	起工	竣工
	令和●●年　●●月　●●日	令和●●年　●●月　●●日

資金調達方法	種別	金額（千円）	調達内訳	借入先	借入額（千円）	年利率（%）	借入期間	据置期間
	増資			●●銀行	▽▽千円	●%	●●年	
	長期借入金	▽▽千円						
	短期借入金							
	自己資金	●●千円						
	その他							
	（造船所借金）							
	合計	●▽●千円						

乗出船価の合計と一致すること

本船建造により代替される船舶の有無　　有　・　無

代替される船舶	船名	総トン数	船舶表示番号	船価（残存簿価）（千円）
	●●●丸	●●●トン	１２３４５６	※備考８　参照

備考	

備考

1　氏名等とは、氏名又は名称及び住所並びに法人にあっては、その代表者の氏名をいう。

2　この計画は、船舶ごとに作成すること。

3　改造又は買船の場合は、建造費の欄にその価格を記載すること。

4　乗出費用の欄には、船舶建造期間中の工事監督費、ぎ装員費、ぎ装品費、公租公課などの船舶の取得に要する費用を記載すること。

5　乗出船価の欄には、建造費と乗出費用との合計額を記載すること。

6　他者から船舶を借り受けている場合は、傭船料の欄にその価格を記入すること。

7　他者に船舶の管理を委託等する場合は、船舶管理費用の欄にその価格を記入すること。

8　残存簿価は、自己所有船の場合に記載すること。